



第47期中間報告書

(2011年4月1日～2011年9月30日)



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素から格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の影響で低迷した国内生産や消費からの回復基調にあるものの、国内における福島第一原子力発電所事故の影響や、停滞を続ける米国経済、欧州通貨危機などによる円高の進行により世界経済が減速をみせるなど、先行き不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当社グループは、引き続きセキュリティ事業分野を中心に、品質の高い商品・サービスを提供することで、多様化・高度化する社会のニーズに応え、事業の拡大に努めてまいりました。また、人材の育成に注力するとともに、業務の効率化・合理化などによるコスト削減にも積極的に取り組んでまいりました。さらに、東日本大震災の被災地への復旧・復興に向けた支援にも引き続き取り組んでまいりました。

セキュリティ事業の売上面につきましては、主力の機械警備業務において、大手ハウスメーカーとの提携によるホームセキュリティの機器売却収入があったこと、警備輸送業務においては、メガバンクのATM総合管理業務の受注があったことが売上に寄与しました。総合管理・防災事業の売上面につきましては、防災用品の販売が堅調であることに加え、日本ファシリオ株式会社の連結子会社化が売上に寄与しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上

高は、147,569百万円(前年同期比6.8%増)となりました。

利益面につきましては、震災被災地の応援体制確立に伴う時間外勤務の増加などが影響し、営業利益は6,336百万円(前年同期比7.3%減)、経常利益は7,208百万円(前年同期比5.8%減)、四半期純利益は2,890百万円(前年同期比18.5%減)となりました。

今後とも、当社グループは、創業以来の経営方針である「立派な警備の提供」を堅持しつつ、日々変化するお客様の安心・安全に対するニーズを的確に捉えた商品・サービスの提供を通じて業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

2011年12月



代表取締役社長
最高経営責任者 (CEO)

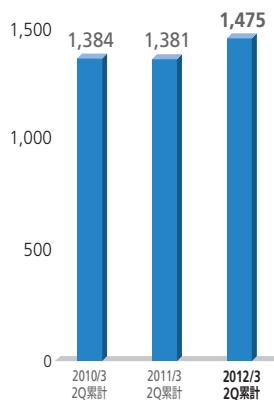
村井 温

財務ハイライト

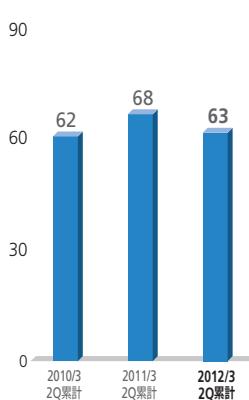
主要な経営指標等の推移(連結)

	2012年3月期 第2四半期累計	前年同期比(%)	2011年3月期 第2四半期累計	2010年3月期 第2四半期累計
売上高(百万円)	147,569	6.8	138,136	138,402
営業利益(百万円)	6,336	△7.3	6,831	6,245
経常利益(百万円)	7,208	△5.8	7,649	7,146
四半期純利益(百万円)	2,890	△18.5	3,544	3,391
純資産(百万円)	164,326	2.3	160,644	158,290
総資産(百万円)	276,009	4.1	265,053	270,534
1株当たり純資産(円)	1,438.40	1.5	1,416.77	1,393.85
1株当たり四半期純利益(円)	28.75	△18.5	35.26	33.74
自己資本比率(%)	52.4	△1.3ポイント	53.7	51.8
1株当たり中間配当金(円)	10.00		10.00	10.00

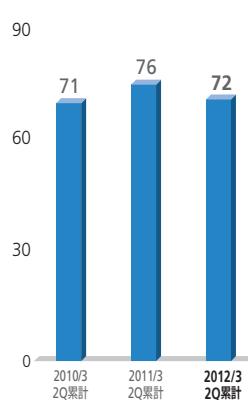
売上高(億円)



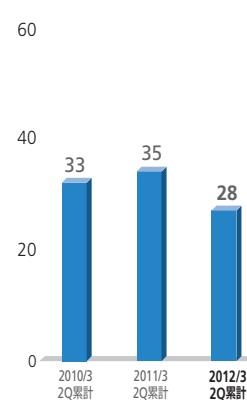
営業利益(億円)



経常利益(億円)



四半期純利益(億円)



セキュリティ事業

機械警備業務

当第2四半期の概況

法人向けでは、機械警備システム「ALSOK-GV（ジーファイブ）」、個人向けでは、「ALSOK ホームセキュリティα」を中心に販売活動を推進しました。

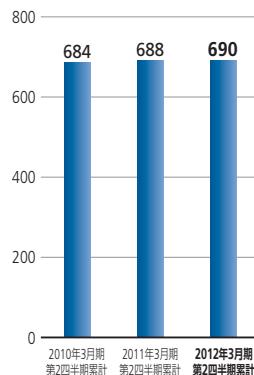
契約収入は、東日本大震災の影響による解約・中断等により、また、工事収入は、前期にあった郵便局のカメラ工事が終了したことが影響し、売上が減少しました。

売却収入は、大手ハウスメーカー等との提携により、ホームセキュリティの機器売却が増加したこともあり、売上が大きく増加しました。

以上の結果、機械警備業務の売上高は、69,039百万円(前年同期比0.3%増)となり、総売上高に占める割合は46.8%となりました。



売上高(億円)



常駐警備業務

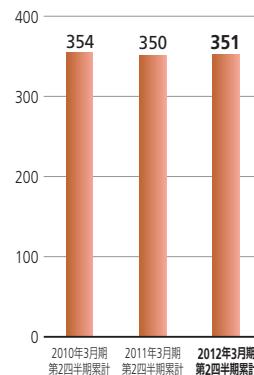
当第2四半期の概況

東日本大震災の影響による解約はありましたが、震災後の復興に伴う臨時警備の受注や金融機関からの受注が売上に寄与しました。

以上の結果、常駐警備業務の売上高は、35,129百万円(前年同期比0.2%増)となり、総売上高に占める割合は23.8%となりました。



売上高(億円)



警備輸送業務

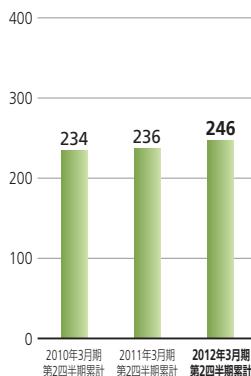
当第2四半期の概況

金融機関向けの「ATM総合管理業務」やコンビニエンスストア向けの「コンビニATM」、一般法人向けの「入金機オンラインシステム」の受注が売上に寄与しました。

以上の結果、警備輸送業務の売上高は、24,643百万円(前年同期比4.3%増)となり、総売上高に占める割合は16.7%となりました。



売上高(億円)



総合管理・防災事業／その他

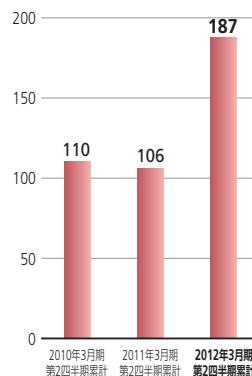
当第2四半期の概況

住宅用火災警報器の販売が堅調に推移したことに加え、東日本大震災による防災意識の向上により、災害用毛布、発電機、避難用具等の防災用品の売上が増加しました。また、日本ファシリオ株式会社の連結子会社化が売上に寄与しました。

以上の結果、18,757百万円(前年同期比76.8%増)となり、総売上高に占める割合は12.7%となりました。



売上高(億円)



四半期連結財務諸表(要旨)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第2四半期末 (2011/9/30)	前期末 (2011/3/31)
(資産の部)		
流動資産	147,092	154,735
現金及び預金	44,655	51,062
警備輸送業務用現金	57,125	57,676
受取手形及び売掛金	24,061	25,722
その他	21,439	20,455
貸倒引当金	△ 188	△ 180
固定資産	128,916	129,615
有形固定資産	59,790	59,514
無形固定資産	7,044	7,471
投資その他の資産	62,081	62,628
投資有価証券	24,879	24,699
その他	37,922	38,673
貸倒引当金	△ 720	△ 743
資産合計	276,009	284,350

	当第2四半期末 (2011/9/30)	前期末 (2011/3/31)
(負債の部)		
流動負債	61,802	71,771
支払手形及び買掛金	11,129	13,384
短期借入金	21,733	28,782
その他	28,939	29,603
固定負債	49,880	50,400
負債合計	111,682	122,172
(純資産の部)		
株主資本	149,078	147,192
資本金	18,675	18,675
資本剰余金	32,117	32,117
利益剰余金	100,260	98,374
自己株式	△ 1,974	△ 1,974
その他の包括利益累計額	△ 4,470	△ 4,265
少数株主持分	19,718	19,251
純資産合計	164,326	162,178
負債純資産合計	276,009	284,350

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計 (2011/4/1～ 2011/9/30)	前第2四半期累計 (2010/4/1～ 2010/9/30)
売上高	147,569	138,136
売上原価	111,114	101,960
売上総利益	36,455	36,176
販売費及び一般管理費	30,118	29,344
営業利益	6,336	6,831
営業外収益	1,694	1,589
営業外費用	821	772
経常利益	7,208	7,649
特別利益	0	1
特別損失	314	670
税金等調整前四半期純利益	6,894	6,980
法人税等	3,704	3,069
少数株主損益調整前 四半期純利益	3,190	3,911
少数株主利益	299	366
四半期純利益	2,890	3,544

四半期連結包括利益計算書

	当第2四半期累計 (2011/4/1～ 2011/9/30)	前第2四半期累計 (2010/4/1～ 2010/9/30)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,190	3,911
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△ 304	△ 782
為替換算調整勘定	1	△ 6
持分法適用会社に対する持分相当額	16	△ 14
その他の包括利益合計	△ 285	△ 803
四半期包括利益	2,904	3,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,686	2,780
少数株主に係る四半期包括利益	217	326

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

	当第2四半期累計 (2011/4/1～ 2011/9/30)	前第2四半期累計 (2010/4/1～ 2010/9/30)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,293	5,684
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 4,779	△ 3,979
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 5,192	△ 2,614
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 5	△ 2
現金及び現金同等物の 増減額(△：減少)	△ 6,683	△ 911
現金及び現金同等物の期首残高	43,654	37,349
新規連結に伴う現金及び 現金同等物の増加額	379	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	37,351	36,437

詳細な財務情報のご案内



当社の財務状況に関する詳細な情報につきましては、当社ウェブサイト「株主・投資家情報」→「IRライブラリ」をご参照ください。決算短信、四半期報告書、決算説明会資料、アニュアルレポートなど、各種IR資料を揃えております。

<http://www.alsok.co.jp/ir/library/index.html>

画像監視を軸とした法人企業向けセキュリティシステム「ALSOK-GV(ジーファイブ)」のサービスを開始

2011年4月より、画像監視を軸とした新たなセキュリティシステム「ALSOK-GV」のサービスを開始しました。

「ALSOK-GV」は、インターネット回線の高速・大容量通信を活かして異常の瞬間画像をガードセンターに自動的に送信するサービスで、防犯、防災、非常通報、設備監視をトータルにカバーすることが可能です。

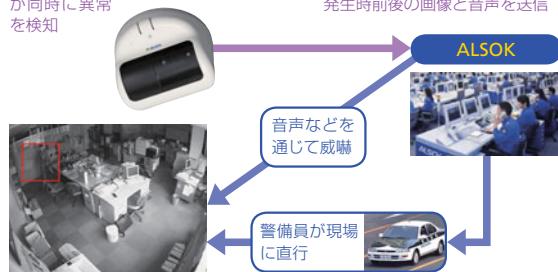
法人企業で使用しているインターネット回線を利用するので通信コストを抑えるだけでなく、回線が不通の場合もバックアップ回線で警備が継続されるので、安心してご利用いただけます。

さらには、労務管理等の業務サポートにも活用できる新サービス「ALSOK情報提供サービス」をご利用いただくことで、新たに入出管理システムや出退勤システムを導入する必要がなく、業務管理強化のためのコストを抑制するとともに、様々なリスク対策に貢献できます。

◆ 運用イメージ

画像センサーと空間センサーが同時に異常を検知

インターネット回線を通じて警報発生時前後の画像と音声を送信



研修ノウハウを活かしたキャリア教育サービス「ALSOK塾」を開講

2011年9月より、当社の新入社員研修を基盤とした、独自のキャリア教育サービス「ALSOK塾」の販売を開始しました。

近年、教育現場や企業の新人教育において、社会人としての基礎力育成が求められており、学生等の若者に自立を促す「キャリア教育」に対するニーズが高まってきたため、当社の新入社員研修を基盤とした研修プログラムを商品化し、ALSOK独自のキャリア教育サービスを販売することとしました。



※キャリア教育とは、「望ましい職業観・勤労観および職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てる教育」です。

顔認証システムと連動するセキュリティゲートシステム「フェイスランゲート」を販売開始

2011年11月より、株式会社クマヒラ（本社：東京都中央区）のセキュリティゲートにALSOKの顔認証システムを組み合わせた入退勤ゲートシステム「フェイスランゲート」を共同で開発、販売を開始しました。

セキュリティゲートとは、IDカードや生体認証などにより通行を許可するゲートのことで、オフィスビルや重要エリアの入口などへの設置が増えてきています。

ALSOKでは、歩行中の顔画像を自動的に認識して登録、その顔画像を最新情報に自動更新できるシステムを開発、「カード認証」と「顔認証」を併用しての「なりすまし防止」を行うことはもちろん、カード不要の「顔パス」により、手ぶらでスムーズな通行を可能としました。



ALSOKスポーツ活動

柔道

「柔道グランプリ・アブダビ大会」において、福岡政章選手が金メダルを獲得！

去る10月16日から3日間、アラブ首長国連邦で開催された「柔道グランプリ・アブダビ大会」に当社所属の福岡政章選手(男子66kg級)が出場し、見事金メダルを獲得しました。

本大会5試合を勝ち抜いた福岡選手は、「12月のグランドスラム大会でも優勝を目指して頑張ります」と力強いコメントを残してくれました。

皆様の温かいご声援、ありがとうございました。



「平成23年度 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」において、田知本選手が優勝しました！

去る11月12日から2日間、千葉ポートアリーナで開催された「平成23年度 講道館杯全日本柔道体重別選手権大会」に当社所属の田知本愛選手(女子78kg超級)、小林大輔選手(男子100kg級)、熊代佑輔選手(男子100kg級)、法兼真選手(男子90kg級)、田中康介選手(男子81kg級)、福岡政章選手(男子66kg級)が出場し、うち田知本選手が優勝、熊代選手と福岡選手が第3位に入賞しました。

なお、本大会の結果により、12月9日から11日に開催される「グランドスラム・東京大会」に田知本、熊代、福岡の3選手の出場が決定しました。グランドスラム・東京大会においても皆様のご声援をお願いいたします。



レスリング

「2011レスリング世界選手権大会(トルコ)」において、吉田選手、伊調選手が金メダル、湯元選手が銅メダルを獲得！

去る9月12日から7日間、トルコで開催された「2011レスリング世界選手権大会」に当社所属の吉田沙保里選手(女子55kg級)、伊調馨選手(女子63kg級)、湯元健一選手(男子フリースタイル60kg級)、金久保武大選手(男子グレコローマンスタイル74kg級)が出場し、吉田選手と伊調選手が金メダル、湯元選手が銅メダルを獲得しました。

吉田選手は同大会9連覇を達成し、伊調選手は通算7度目の優勝となりました。皆様の温かいご声援、ありがとうございました。

なお、12月21日から23日に開催される「平成23年度全日本レスリング選手権大会」に吉田選手、伊調選手、湯元選手をはじめとした当社所属選手が8名出場しますので、皆様のご声援をお願いいたします。



新CM紹介

吉田沙保里選手が一人3役で戦隊ヒロインに挑んだCMの続編 「安心戦隊 ALSOK」秋篇が10月からオンエア

ALSOKがCMで主に訴求するのは、ご高齢者と離れて暮らす家族向けのサービス「シルバーパック」と、そのオプションサービスである「見守り情報配信サービス」です。高齢化社会が進む中で、ご本人はもちろんその家族にも安心して過ごしていただくためのサービスです。

一層の力強さと、身近さを演出するため、引き続き吉田沙保里選手を起用して「戦隊もの」のオープニング風に仕上げられています。サービス内容を盛り込みながらも、明るく、ポジティブで、ちょっとチャームなCMとなっています。

また、「安心戦隊 ALSOK」特設サイト(<http://www.alsok.co.jp/sentai/>)では、3人の気になる性格や装備などを紹介しており、オリジナル着うた@ダウンロードサイトのQRコードも掲載していますので、こちらも是非ご覧ください。



JOC/JWF-023

お客様紹介謝礼制度のご案内

あなたの周りに
セキュリティ(ご家庭・法人向け)の
導入をお考えの方は
いらっしゃいませんか?

お知り合いをご紹介ください。ギフトカード **2万円分** をプレゼントいたします!

株主様から、同封のハガキにより新たなお客様をご紹介いただき、
ご成約となった場合に薄謝としてギフトカード2万円分を差し上げます。

【対象とならないケース等】

- 株主様ご自身で、新たなセキュリティのご契約をされる場合
- ご紹介いただいた方が、すでに当社とお取引があった場合
- 株主様が当社とお取引がある場合で、そのお支払いが停滞していた場合

※ 複数の方から同じ方をご紹介いただいた場合には、謝礼の金額を変更させていただく場合がございます。

※ 他の紹介制度等もご利用された場合、重複して本サービスはご利用いただけません。

※ ALSOKグループ会社でセキュリティをご利用されるお客様は、誠に申し訳ございませんが、一部サービスを受けられない場合がございます。

お問い合わせ先

総合警備保障株式会社 営業推進部 紹介謝礼制度事務局 TEL:03-3470-5492(平日9:00～18:00)

▼ ご応募は、同封ハガキの表面・裏面ともに必要事項をご記入の上、切手を貼らずに、最寄りのポストにご投函ください。

株主様からお預かりする個人情報は、法令に基づき厳重に管理し、当社商品のご案内や業務・サービスの提供にのみ利用いたします。

なお、当社の個人情報保護方針はホームページにて公表しております。

会社概要

社名: 総合警備保障株式会社

(SOHGO SECURITY SERVICES CO., LTD.)

本社: 〒107-8511 東京都港区元赤坂1-6-6

設立: 1965年7月16日

資本金: 18,675百万円(2011年9月30日現在)

代表者: 代表取締役社長 村井 温(むらい あつし)

事業所: 本社・10地域本部・60支社・41支店・
243営業所(2011年12月1日現在)

取締役および監査役(2011年12月1日現在)

代表取締役社長
最高経営責任者(CEO) 村井 温

代表取締役副社長
最高執行責任者(COO) 青山 幸恭

取締役 栗山 信也

取締役 宮澤 裕一

取締役 原 清美

取締役 菅野 明

取締役 大泉 隆史

常勤監査役 藤川 隆夫

常勤監査役 小野澤 義博

監査役 須藤 秀人

監査役 大岩 武史

執行役員(2011年12月1日現在)

副社長	青山 幸恭	執行役員	野村 茂樹
常務執行役員	栗山 信也	執行役員	川口 正廣
常務執行役員	宮澤 裕一	執行役員	増田 雅博
常務執行役員	原 清美	執行役員	吉川 秀雄
常務執行役員	大谷 啓	執行役員	大泉 和正
常務執行役員	吉岡 幹雄	執行役員	穂刈 裕久
常務執行役員	長尾 隆義	執行役員	村井 豪
常務執行役員	栗林 誠良	執行役員	米子 幸夫
執行役員	吉岡 俊郎	執行役員	鈴木 恵治
執行役員	松本 誠一	執行役員	今井 信
執行役員	桑原 英治	執行役員	濱 政夫
執行役員	原 芳正	執行役員	寺尾 政志

発行可能株式総数

300,000,000株

発行済株式の総数

102,040,042株

(自己株式 1,505,651株を含む)

株主数

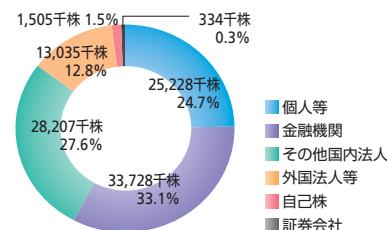
10,531名

大株主(上位10名)

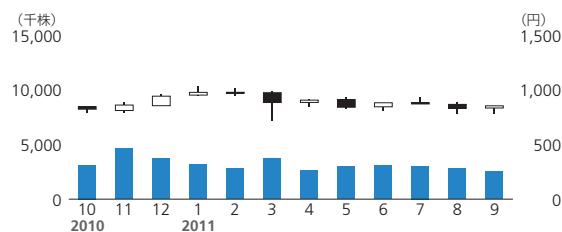
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
総合商事(株)	7,388	7.34
総合警備保障従業員持株会	6,451	6.41
埼玉機器(株)	5,283	5.25
かまくら商事(株)	4,300	4.27
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	4,289	4.26
みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託銀行(株)*	4,261	4.23
ノーザントラストカンパニー(エイブイエフ シー)サブアカウントアメリカンクライアント	3,474	3.45
東京海上日動火災保険(株)	3,420	3.40
村井温	2,996	2.98
きずな商事(株)	2,950	2.93

注: 1. みずほ信託銀行(株)退職給付信託みずほ銀行口の所有株式は、(株)みずほ銀行が退職給付信託として拠出したものであります。
2. 持株比率は自己株式(1,505,651株)を控除して計算しております。

所有者別状況(株式数)



株価チャート・出来高推移



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬
基準日 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先) 電話0120-78-2031(フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申し出ください。

配当金計算書について

配当金お支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

「CSRレポートを発刊しました」

ALSOKグループが行っているCSR活動を一冊にまとめ、10月に「CSRレポート2011」として発刊いたしました。当社ウェブサイト「株主・投資家情報」→「IR情報コンテンツ一覧」その他に掲載しましたので、是非ご覧ください。



お問い合わせ先

株式事務に関するお問い合わせ
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
TEL : 0120-78-2031(フリーダイヤル)
総合警備保障株式会社 総務部総務課
TEL : 03-5410-4428
E-mail : soumu@alsok.co.jp

事業内容に関するお問い合わせ

総合警備保障株式会社 IR室
TEL : 03-3423-2331
FAX : 03-3470-1565
E-mail : alsok-ir@alsok.co.jp



ALSOK ホームページ <http://www.alsok.co.jp/>



環境に優しい植物性大豆インキを使用しております。